

歯科における くすりの 使い方



詳しい
情報は
コチラ

歯科医のための“くすりの赤本” 4年に1度の改訂版

1981年の初版刊行以来、長く支持され、読まれ続けている『歯科におけるくすりの使い方』。2027-2030版では、内容をさらに充実させ、質・量ともにアップグレードしました。

既存薬剤の情報を最新の知見に基づいて刷新しただけでなく、新規薬剤や関連疾患の項目も新たに追加。さらに、抗菌薬を取り巻く最新トピックや、日常診療で使用する薬剤が供給不足となった際の代替薬の選択と使用上の注意点など、臨床現場の「困った」に応える実践的な情報を多数収載しています。

歯科診療に欠かせない、確かな情報を凝縮。若手歯科医師の学習にも、ベテラン歯科医師の知識のアップデートにも役立つ、診療室に常備いただきたい一冊です。

A4判・576頁・オールカラー 本体10,000円+税

こんなお困りごとはありませんか？

- ✓ 長年使っていた薬が手に入らない。代替薬はどうする？
- ✓ 口腔粘膜疾患に対する処方の幅を広げたい
- ✓ 最新の処方情報を確認したい

CONTENTS

- Chapter 1 感染症治療薬
- Chapter 2 鎮痛薬・抗炎症薬
- Chapter 3 薬剤関連顎骨壊死(MRONJ)
- Chapter 4 歯科関連疾患と薬物療法
- Chapter 5 局所麻酔薬と静脈内鎮静法で使用する薬物
- Chapter 6 救急薬品と救命処置
- Chapter 7 内科基本知識と基本薬
- Chapter 8 消毒薬・含嗽剤・口腔保湿剤
- Chapter 9 漢方薬

くすりの
使い方
歯科
における

2027—
—2030

日常臨床から、“もしも”の備えまで
すべてが網羅されているこの一冊。

歯科医のための「くすりの赤本」です。
抗菌薬耐性、アレルギー、代替薬、新規薬剤、
最新の処方情報など、見逃さない情報を凝縮した、
過去最大ボリュームの最新版！

DENTAL DIAMOND 社

編集委員

- 金子明寛 (池上総合病院 歯科口腔外科)
- 富野康日己 (医療法人社団松和会理事長／順天堂大学名誉教授)
- 小林寅詰 (東邦大学看護学部 感染制御学研究室)
- 金本大成 (昭和薬科大学薬学部 微生物学研究室)
- 小林真之 (日本大学歯学部 薬理学講座)
- 飯田征二 (京都光華大学短期大学部 歯科衛生学科／岡山大学名誉教授)
- 北川善政 (武蔵野徳洲会病院 歯科口腔外科／北海道大学名誉教授)
- 一戸達也 (東京歯科大学 歯科医学教育開発センター／東京歯科大学名誉教授)
- 篠原光代

分厚いのに分厚いだけの意味がある。
院内図書に最適。すべてが網羅されているこの一冊。